

遠賀川流域活動報告

第16回 九州「川」のワークショップin遠賀川 開催！

～過去最大!!九州各県より参加!!多くの首長も出席!!～

平成 28 年 11 月 12 日(土)～13 日(日)の 2 日間、北九州市黒崎ひびしんホールで、第 16 回九州「川」のワークショップin 遠賀川が盛大に開催されました。

九州「川」のワークショップは、河川流域で活動している団体・学校・行政・企業などが一堂に会し、活動発表・意見交換や情報共有を行い、よりよい水環境を育むとともに防災意識の向上をみんなで検討し、あわせて次世代を担う人材の育成と流域連携の促進を目指すものです。

九州全県及び茨城県より参加があり、参加者は約 430 名! (二日間のべ約 700 名) 過去最大! 発表団体は 47 団体(大人の部 39 団体、子どもの部 8 団体)で、遠賀川流域からは 10 団体 (大人の部 6 団体、子どもの部 4 団体) が参加しました。



遠賀川流域だより



開会式



遠賀川流域の活動団体紹介



第 51 号
平成 28 年 12 月



受付付近は大混雑でした!

1 日目は各団体のステージ発表、子ども交流会と子どもの部の表彰式が行われました。



ステージ発表



名刺作り



名刺交換



子ども交流会



閉幕式の様子



子どもの部表彰式



夜の交流会でも、参加者 260 名を超え！過去最大！北九州市をはじめ、8 市町の首長が参加！
最後に参加者全員で炭坑節を踊り、筑豊を満喫しました！



2日目は、各団体のアピールタイムがあり、終了後にはミズベリング・プロジェクト事務局プロデューサー 山名清隆氏と国土交通省 水管理・国土保全局 河川環境課 課長補佐 田中里佳氏による『水辺で人をつなぐ交響事業』と題し、参加者と「水辺で何をしたいか、どんなことが出来るか」「どのようなことをすれば水辺に人が集まるか」などについて、トークセッションが行われました。

大人の部表彰式では、選好投票により、延岡工業高校土木科3年 豊堤班がグランプリをとりました！おめでとうございます！

閉会式終了後、休憩を挟んで撥川見学会が行われました。



2日間を通して、河川で活動する団体の皆様方が、活動発表・意見交換を行い、九州各流域で「次世代への継承」活動がなされていることや次の時代に河川への思いを伝えることが、いかに大切かを参加者全員で共有し、九州や全国の河川での様々な情報を収集できたことは、参加者全員にとって、良い機会となったことでしょう。

地域に愛される犬鳴川流域に。．．宮若川づくり交流会

10月30日(日)、宮若市西鞍の丘総合運動公園で行われた「宮若ふるさと祭2016」が開催され、犬鳴川流域の水質向上の啓発を目的として宮若川づくり交流会が参加しました。川の生き物展示や2種類の水(薬研谷と宮若市役所前採水)の透視度比較、パネル展示などを実施し、ブースを訪れた方々に、なぜこのような取り組みをしているか問いかけるなどして、取り組みの目的を理解してもらうとともに、パンフやチラシを配付し、個人・各家庭で取り組める事例を紹介しました。

多くの方が交流会のブースを訪れ、川のことや普段の生活と川の関係などについて考える良い機会になったことでしょう。



生き物展示や透視度比較も水環境について考えてもらうために実施されています



排水溝などに設置してもらうよう炭を無料で配布

交流会の活動や水環境に関するパネルを展示

遊ぼう、食べよう、学ぼう！ 第10回遠賀川わくわく夢フェスタ

10月30日(日)、直方市の遠賀川地域防災施設「遠賀川水辺館」前の河川敷で「第10回遠賀川わくわく夢フェスタ」が開催されました。この催しは、「直方の遠賀川河川敷を利活用してまちを元気にする」ことを目的として、今年で10回目の開催となりました。

「遊ぼう、食べよう、学ぼう」をテーマに実施されており、「遊ぼう」ではヤギとのふれあいや乗馬・カヌーを体験。「食べよう」では、焼きそばやお好み焼きの屋台出店し、「学ぼう」では、防災・環境に関するパネルが展示されました。

天候にも恵まれ、遠賀川河川敷には家族連れの方々がたくさん集まりました。参加した皆さんは、河川敷いっぱいそれぞれ楽しく遊んでいました。



チューリップの球根を植えました

人力車も目見え！

乗馬体験は大人気！

パネル展示コーナーには、サケとアリゲーターガーの剥製が登場！

カヌー体験は、指導者の方にご協力いただきました



『We LOVE 穂波川』が開催されました

10月23日(日)、飯塚市穂波川河川敷で「We LOVE 穂波川」(主催: We LOVE 穂波川実行委員会)が開催されました。美しく住み良い地域をつくる運動の一つとして『We LOVE 穂波川』と言う名の老若男女だれでも参加できる河川清掃活動を実施されています。

雨の中、25団体 155人の参加があり、定刻の時間より早めに河川敷に集まって作業をされていました。河川敷や堤防の斜面は滑りやすくなっていましたが、ゴミも多く、参加者の皆さんは袋ごと捨てられているゴミなどを拾っていました。収集したゴミの量は、約185kgもあったそうです。



環境保全セミナー&トークセッション

『みんなで学ぼう！田んぼの生物多様性』が開催されました

福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所では、環境に関する課題に対し、「筑豊地区地域環境協議会」を設置し、効果的な施策の展開に努めています。11月18日(金)、飯塚市立岩公民館で「みんなで学ぼう！田んぼの生物多様性」をテーマに、環境保全セミナー&トークセッションが行われました。

基調講演後に、トークセッションが行われ、「生きもののにぎわう田んぼを守るために、私たちができること」をテーマに参加者と一緒に活発な意見交換が行われました。詳細は福岡県ホームページ(<http://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/tanbo-tayosei2016kekka.html>)をご覧ください。

【プログラム】

- ・基調講演1 演題「なぜ人間は自然にひかれるのか ～田んぼは自然なのか?～」
宇根豊氏(農と自然の研究所)
- ・基調講演2 演題「水田地帯の生き物とその現状」
中島淳氏(福岡県保健環境研究所)
- ・トークセッション
テーマ「生きもののにぎわう田んぼを守るために、私たちができること」
宇根豊氏(農と自然の研究所)
中島淳氏(福岡県保健環境研究所)
岸本博和氏(筑豊の自然を楽しむ会)
成本麻衣子氏(筑豊の自然を楽しむ会)



遠賀川自然公園わくわくごとくりバーで調査を実施しました

「遠賀川自然公園わくわくごとくりバー」は、河川と田んぼ等を魚たちが行き来できるように排水路を改良し、平成27年度末に完成しました。現在、小竹北小学校の環境学習の場として活用されており、今回はその一事例を紹介します。

10月20日(木)、2年生が初めて生き物調査を実施しました。徐々にコツをつかみ、採取した瞬間は歓声が上がりました。

11月16日(水)、2年生と5年生が協働で初めて水質調査を実施しました。報道関係者の取材もあり、大いに盛り上がりしました。透視度や簡易CODテストなどで川の水質を確認し、最後に河川美化の一環で「ごみ拾い」をし、どのようなゴミがあるのかを確認しました。小竹北小学校は、今後も「遠賀川自然公園わくわくごとくりバー」で環境学習を続けていくそうです。



子ども達の感想(生き物調査、水質調査)
・生き物が捕れてよかった
・中流がこんなに汚いと思わなかった
・いろいろ知ったことをこれからの生活に活かしたい

1月の水辺イベント情報

※ 各イベント名の前に付いている番号は、次ページの地図に表示のイベントを示しています。

事前申込が必要なイベントがあります。また、天候により開催日が変わることがありますので、お問い合わせ先にご確認ください。

①遠賀川源流若水くみ

1月1日(祝)

概要: 年の神を迎え、一年間の家族の健康と五穀豊穡を祈願する行事。昔は年男(世帯主か長男)が暗いうちに起きて井戸や近くの川から水を汲んで神棚に供えていたそうです。

会場: 嘉麻市桑野 遠賀川源流公園
(国道211号線 嘉麻峠手前)
問: I LOVE遠賀川in嘉穂実行委員会
tel.090-4581-8649(松岡さん)

②第2回 のおがた新春マラソン

1月8日(日)

概要: 誰もが走れる市民マラソンとして先駆けとなった「大濠新春マラソン大会」と「新春マラソン」を合併して第2回目の開催となります。
(参加募集は締め切りました。観覧可)

会場: 直方市溝掘 遠賀川水辺館前河川敷公園
問: 新日本スポーツ連盟
tel.093-662-9278

③第36回ふるさと遠賀川親子 たこあげ大会 1月22日(日)

概要: 「親子のふれあい子どもたちの笑顔」を目的に毎年開催しています。手作りの凧をあげて創作凧コンテスト(市販の凧も可)を行います。
(受付は当日9時30分から)

会場: 中間市役所前遠賀川河川敷
※雨天の場合は「働く婦人の家」(中間小学校横)で凧の審査会を開催
問: 中間市子ども会育成連絡協議会
tel. 093-246-2321

④どんど焼き

1月22日(日)正午

概要: 宮若市の脇田温泉入口には、「日本一の大門松祭」で制作された高さ約9.5mの大門松が1月19日まで飾られています。

どんど焼きでは、やぐらに組まれた大門松とともに正月のしめ飾り等を焼納して、一年の無病息災を祈ります。新年の伝統行事で、どんど焼きの火にあたると、その年は健康に過ごせると言われています。

会場では温かい七草粥のふるまいもあります。
会場: ドリームホープ若宮第2駐車場
(福岡県宮若市脇田)
問: 宮若市観光協会(10:00-17:00月曜定休)
tel.0949-55-9090

遠賀川モニター通信

遠賀川河川事務所では、流域の方々に「モニター」をお願いし、防災情報や水環境、水質を改善するための提案や普及啓発活動状況などの報告をいただいています。今回は、松田 寛様にいただいた投稿を掲載します。

去る2016年9月11日、第15回 芦屋・若松海岸クリーンキャンペーン(主催: NPO 法人 遠賀川流域住民の会)に参加した。

わたしが、現地に到着すると、いっぱい参加者が集まっていた。総勢 442名。

参加者は、地元企業、学校、環境保護団体などである。

開会式のあと、参加者は、なみかけ大橋方面、はまゆう群生地、洞山方面とわかれて海岸の清掃が始まった。

わたしは、所属している「なかま ほたる・めだかの会」の福森会長とともに海岸清掃をした。

ごみは、さまざま。小さなものは、缶、ペットボトル、たばこの吸い殻など。大きいものは、竹や網や発泡スチロールなどがあつた。

わたしは、どうしてこんなにごみがあるのかなあと疑問を感じた。

主催した NPO 法人遠賀川流域住民の会事務局によると、ごみは1.2tで、去年よりは1t減っているとのこと。

年々、ごみの量が減ってきているのは、よいことです。

この、芦屋海岸等が、もっときれいなごみのない環境になってくれることをわたしは、切に願いたいものである。

遠賀川 水辺のイベント(1月)

①～④水辺のイベント

- 炭坑遺構
- 史跡・名勝
- 神社・仏閣

- 都道府県立自然公園
- 国定公園
- ▲ 自然(山・森)
- 水辺の施設

- サイクリングロード
- 自然歩道
- 有料道路
- 民間鉄道
- JR線
- 駅



